

特定非営利活動法人そよかぜ

2021年(令和3年)度

期間 2021年(令和3年)4月1日～2022年(令和4年)3月31日

事業報告

(1)組織全体に関するまとめ

2021年度を振り返ると、2020年度から2年間続いた終わりの見えないコロナウイルス感染症対策を続けながら、安定した経営を保ち、利用者の皆様に着実に介助サービスを提供することが出来た1年でした。また将来を見据えた事業安定化のための計画を作成し、年度末から実行を始めることが出来た1年でした。

東京都のコロナウイルス感染者数は2021年8月と2022年2月にピークを迎える大きな変化がありました。その都度ご利用者やご家族と相談し、安全な支援を徹底して参りました。感染予防対策は、支援を提供する側だけ、利用する側だけでは成り立ちません。双方の協力のもと、支援を継続することができたと思っています。

事業安定化のための拡大計画を作りました。ご利用者が急に入院等でそよかぜの利用が無くなっても、安定して事業が継続できるように、危機管理対策として、1年で500万円、2年かけて1,000万円の収入を増やし、今以上に安定した事業を継続していく計画です。

・コロナウイルス感染防止対策

昨年度に引き続き、支援で必要とするマスク、消毒液、ゴム手袋などの必要物品の設置を徹底しました。また、行政の助成等で行うことができるPCR検査・抗原検査も積極的に行うことで、職員・ヘルパーの健康管理を行いました。職員同士の事務勤務時間をずらす等の万が一の感染増加を防ぐ体制も継続しています。

8月や2月には想像していた以上にコロナは身近に迫り、「感染してしまった、濃厚接触者になってしまった、感染の疑いがある」という声が頻繁に聞こえました。避けられない状況で支援がキャンセルになることもあれば、他事業所の事情でキャンセルになったお宅に駆け付けることもありました。誰もが厳しい状態の中、介護業界全体で皆が支え合った一年であったと感じました。その中でも、恐怖や暗い気持ちだけに囚われることなく、明るい気持ちで過ごせるように、情報発信、提供も心がけました。

・補助金の活用と融資金による経営基盤の安定

コロナウイルス感染症に係るサービス継続支援事業補助金を申請し、経営の効率化をすすめました。

2021年度は、コロナ禍による大きな派遣時間の変動はありましたが、年間では安定的な介助を続けることが出来たため、2020年度のセーフティネット保証4号による600万円の融資金を使うには至りませんでした。今後も着実な経営を続け、毎年剰余金を確保し、万が一の危機に対応出来るような体制作りを進めています。

・登録ヘルパーの新規雇用

2020年度の介護保険利用者の入所により専属ヘルパー6名の減少などがありましたが、2021年度には新たなヘルパーも加わり、派遣時間として増加となりました。まだコロナ禍であるため交流会は開催できませんでしたが、課題がある都度個別に話をする機会を設け、サポートや研修に努めてきました。また、コロナ禍の影響もありヘルパーが知らずストレスを溜めてしまうことを予防するためにも、ストレスチェックの呼びかけを積極的に行いました。

・イベントの開催と繋がり

2021年度も恒例の「そよかぜイベント」は開催できませんでした。開催が見送られることになって、これまで以上に「利用者の方々同士、ご家族同士、また職員やヘルパーが顔を見て集う機会」の貴重さを意見を伺うと、「実際に会えることが重要だ」という声が多かったのが印象的でした。

イベントが中止になってから「何か少しでも代わりになる、繋がりを感じて頂けるものはないか」と始めたクリスマスカードをお送りする活動は想像以上に多くの方に喜んで頂き、昨年は季節に合わせたグリーティングカードをお送りするようになりました。

今後もイベントの再開はもちろん、世情に合わせた形でのオンラインなど工夫をこらし交流の場を確保、提供していきたいと思えます。

コロナ禍となり、3年目となりました。徐々に多くの方が感染予防と工夫により笑顔の日々を取り戻しつつありますが、心身の負担が軽減しているのかと言えば、そんなことはありません。「仕方ない」というあきらめ、我慢などで塵が積もるように心にストレスが溜まり、時間を経て表面化してくる方もいらっしゃいます。この状況を共に乗り越え前向きな気持ちで日常を送れるよう、利用者の方やご家族、ヘルパーのフォローアップを大切に、信頼関係の下に今後も事業を進めて参ります。

【会員・利用者・登録ヘルパー数 一覧】

カッコ内数字は前年度からの増減
登録ヘルパー数は常勤職員を除いた数

そよかぜ会員数		常勤職員数		登録ヘルパー数	
正会員	35 名(-7)名	男性	3 名(±0)名	男性	17 名(-5)名
賛助会員	14 名(±0)名	女性	2 名(±0)名	女性	4 名(-2)名
合計	49 名(-7)名	合計	5 名(±0)名	合計	21 名(-7)名

利用契約者数					
総合支援法		自費派遣サービス(自主)		介護保険法	
男性	28 名(+5)名	男性	7 名(-1)名	男性	3 名(±0)名
女性	15 名(+2)名	女性	13 名(+2)名	女性	2 名(+1)名
合計	43 名(+7)名	合計	20 名(+1)名	合計	5 名(+1)名
利用者契約数合計		延べ	68 名(+9)名	実人数	52 名(+6)名

2021年3月31日現在

(2)理事会のまとめ

平均毎月1回、計13回理事会を開催しました。

2021年度 理事会開催日	
2021年 5月18日 火曜	2021年 12月24日 金曜
2021年 6月18日 金曜	2022年 1月28日 金曜
2021年 7月16日 金曜	2022年 2月25日 金曜
2021年 8月20日 金曜	2022年 3月25日 金曜
2021年 9月17日 金曜	2022年 4月22日 金曜
2021年 10月22日 金曜	2022年 5月12日 木曜
2021年 11月19日 金曜	

(3)各事業に関するまとめ

【各事業サービス別 派遣時間数結果】

	2021年度 実績		2021年度 計画	参考)2020年度 実績	
	人数	時間		人数	時間
① 障害福祉 サービス :居宅介護	17名	2,112.0時間 計画比 106.4% 前年実績比 121.7%	1,985.0時間	14名	1,735.0時間
:重度訪問介護	5名	4,835.0時間 計画比 99.9% 前年実績比 96.6%	4,840.0時間	4名	5,007.5時間
② 地域生活支援 :移動支援	32名	2,738.0時間 計画比 100.3% 前年実績比 114.5%	2,730.0時間	28名	2,390.5時間
③ 自費派遣 サービス (自主)	20名	183.5時間 計画比 76.5% 前年実績比 106.7%	240.0時間	19名	172.0時間
④ 介護保険 :訪問介護	5名	938.5時間 計画比 111.7% 前年実績比 96.5%	840.0時間	4名	972.5時間
計	実人数 52名	10,807.0時間 計画比 101.6% 前年実績比 105.2%	10,635.0時間	実人数 44名	10,277.5時間

・派遣実績時間について

2021年度の派遣実績時間は、全体としては期初の計画時間より172時間増(101.6%)と上回る事ができました。前年実績と比較しても529.5時間増(105.2%)となっています。

コロナウイルス感染症の長期化により、まずは目の前の支援の安全な継続、現状維持とせざるを得ない側面もありましたが、数名の新規ご利用者の方々との出会いや、既存の利用者の方のご利用枠の増加などに支えられ、決算としても174万円の黒字決算とすることができました。黒字決算の大きな要因に、補助金の活用や職員の事務の効率化、多大なご寄付、年度末近くの重度訪問介護利用者の増加がありました。2022年度は派遣時間の拡大を軸に、更なる安定した事業を継続して参ります。

前回総会で計画していた練馬区、中野区への派遣地域拡大案は、杉並区内からの依頼が応えきれない状態のため見送りました。

①障害福祉サービス事業(障害者総合支援法:居宅介護・重度訪問介護)

障害者総合支援法に基づき、障害のある方の日常生活上必要な居宅介護、重度訪問介護を行いました。

2021年度の居宅介護は前年実績比121.7%と大きく増加。重度訪問介護は前年実績比96.6%ですが、年度末から利用者が増え来期へ続きます。コロナ禍でも多くの方が生活やヘルパー支援を受けるにあたっての感染予防を工夫され、感染者の状況に関わらず支援継続をご希望でした。しかし、免疫力が弱い方や医療的ケアが必要な一部の方は未だ支援再開が出来ない生活を強いられています。全ての方が安心して支援再開できるようになっていくことを願っています。

②地域生活支援事業(障害者総合支援法:移動支援)

障害者総合支援法に基づき、障害のある方の日常生活上必要な移動支援を行いました。

2021年度は、コロナ禍による外出時間の増減がありました。年間全体では、前年実績比114.5%と増加しました。外出先においては、「密を避ける」「向かい合っただけの食事は避ける」などの相談をし、利用者の方、ご家族の方からも提案やご意見を頂くことで安全な外出支援を行うことができました。条件があることで外出先に悩むという声も多数寄せられ、出来る限りの情報提供や、ヘルパー職員間での情報共有に努めました。また、杉並区のコロナ対策である「移動支援での居宅見守り、電話での対応」を有効活用することで、利用者の方が外出できない状況にあっても心の不安のケア、フォロー、安心の提供が継続でき、寄り添うことができました。

新規のお問合せとして、平日夕方16時～18時の移動支援のご依頼が数多くありましたが、ヘルパー不足でご希望にお応えすることが出来ませんでした。この時間帯に働けるヘルパーの拡大は、来期への課題となっております。

③自費派遣サービス事業(自主事業)(介助スタッフ派遣事業から名称変更)

障害者総合支援法の利用が困難な障害のある方の日常生活上必要な介助援助などを行いました。

公的制度を受給していない方の支援や、公的制度の受給以上のニーズにお応えしました。調理、入浴、外出など様々な目的がありましたが、主に施設入所中の方の余暇外出のご希望が高いサービスです。2019年末より入所中の方が感染予防のため余暇外出を差し控えられたことにより、計画時間には達しませんでした。前年実績より106.7%と増加しました。

④介護保険事業：訪問介護

介護保険法に基づき、65歳以上の方の日常生活上必要な介護を行いました。

介護保険事業はケアマネジャー作成のプラン(訪問計画)に基づいて行われ、コロナ禍であっても欠くことの出来ない介助です。昨年度も感染予防対策を徹底し、継続して行いました。利用者の方の生活変化、健康状態、心身の状態を見逃さず、ケアマネジャー・行政機関と積極的な連携に努めました。前年実績より96.5%と減少していますが、営業研修等も行ったことで、来期には介護保険事業の拡大を見込んでいます。

(4)その他の報告・諸活動

1 ヘルパー確保の取り組み


事業安定化、地域の福祉の向上を目指し、コロナ禍でも新規ヘルパーを雇用しました。多くの利用者の方から今以上の支援拡大のご希望を頂いており、ヘルパー増員のための募集活動も積極的に行いました。フェイスブックや求人サイトに介助時の写真を掲載して新規ヘルパーへのアピールを行っています。2022年2月から短時間派遣手当500円、複数派遣間移動手当500円を追加し、平日夕方に働きたいヘルパーを増やす施策を始めています。また時給を50円アップし、現行ヘルパーを含めた処遇を改善しています。

2 学習会の開催

コロナウイルスの影響で、三密を避けるため、ヘルパーを集める学習会やグループでの研修は行いませんでした。その代わりにヘルパー個別での課題の吸い上げや話をする機会を増やし、きめ細かい対応を行いました。理事・職員は、オンラインでの外部研修、介護保険事業拡大のための内部研修に参加しました。

<内部・外部学習会、研修会等への参加>

日付	内容	主催・講師	参加者
9月25日	外部学習会 「パラスポーツを通じた共生社会の実現に向け、どう生かしていくか、誰もが暮らしやすい社会に近づけることを考える」	TAMAマネジメント 研究会主催 パラスポーツ ジャーナリスト [黒塗り]	理事 職員5名 オンライン
12月6日	外部研修 「人材定着のためのグーグル社が発表した“心理的安全性”の話」	杉並区主催 介護保険 管理者研修 [黒塗り]	[黒塗り] オンライン

1月5日 2月2日	内部研修 「介護保険 営業支援コンサル・マーケット調査」 営業戦略の立て方、営業活動の実践	カイポケコンサル 	理事 職員5名 オンライン
--------------	---	---	---------------------

③イベント・ヘルパー交流会の開催

2020年度に引き続き、コロナ禍によりイベントや交流会は自粛しました。

前述の通りオンライン「シャベリバ」を計画しましたが、利用者の方からの積極的な参加希望は殆どなく、実現には至りませんでした。

④募金箱の設置

障害のある方の活動の支援や、将来のグループホーム事業に向けての資金集めの一環として募金箱「そよかぜ募金BOX」の活動を行いました。現在ご協力頂いている方には継続して設置ご協力頂いておりますが、感染予防の観点から、2020年に引き続き新規設置活動は見送り、回収のみ行いました。また、前回総会においてこれまで活動の報告、頂いた募金の有効活用の検討などのご意見も頂いておりましたが、コロナ禍での募金箱のあり方等について、引き続き検討してまいります。

【実績】2021年度 年間回収数： 3ヶ所 計 15,759円
総額： 432,734円 （2007年度末から現在まで）

⑤会報(通信)発行

会員の方への情報発信を目的として、会報を季刊発行しました。

法人の取り組みを会員の方にも共有して頂くこと、情報交換の場の一つとなることに主眼をおいて作成しました。

昨年度は法人20周年記念として会報ロゴや表題文字、イラストの募集を行い、多くの方から素敵な作品を寄せて頂きました。それら作品をもとに会報レイアウトをリニューアルしました。

また、広報活動の一環として、「コロナ困りごとアンケート」や生活に非接触方法を取り入れられる「お役立ち情報」を配布しました。

<会報の発行>

発行日時	号数	掲載記事	発行数
2021年 6月30日	第48号 初夏号	第20回通常総会報告 職員ミニコラム + 等	162部
2021年 9月28日	第49号 秋号	自分や家族が体調不良の時どうする？ コロナの中で 差別編 等	164部
2022年 2月11日	第50号 冬号	●●さんを 偲んで コロナの中で 生活編 等	162部

⑥事務局会議(事業・事務運営)の開催

毎月1回、計12回、職員と理事の参加による事務局会議を開催しました。

総会で承認を受けた計画は、理事会での検討を経て事務局会議により実行にうつされます。事務局会議から理事会への提案もなされます。2021年度の事務局会議は、ホームヘルプ事業会議と事務運営会議、加えて一昨年度後半からすすめている事業拡大に向けた検討を同一日に行う合同会議としています。昨年度同様、リモート会議として職員の密を避ける取り組みも継続しています。

コロナ禍における利用者の方々の心身の負担は計り知れずその影響は様々で、常に今現在の支援が適切であるか、どのような提案ができるのか等を活発に意見交換しあい模索しています。

事業拡大に向けた検討としては、人員拡大が欠かせないため、具体的な求人对策やヘルパーの雇用条件のアップなどを積極的に検討し、理事会へ提案しました。

また、万が一の利用者様の長期入院等におけるそよかぜの派遣収入の減少に備えるために、いくらの資金が必要かを話し合い、2021年度末から事業拡大に力を入れる具体案を立て、理事会へ提案しました。

2021年度 事務局合同会議 (ホームヘルプ事業・事務運営・事業拡大にむけた検討)	
2021年 4月16日	2021年 10月29日
2021年 5月21日	2021年 11月26日
2021年 6月25日	2021年 12月17日
2021年 7月30日	2022年 1月21日
2021年 8月28日	2022年 2月18日
2021年 9月24日	2022年 3月18日

2021年(令和3年)度 活動決算書

2021年4月1日～2022年3月31日

収入の部		支出の部		単位 円
科 目	金 額	科 目	金 額	
1. 会員費	129,000	1. 事業費		
2. 寄付金	1,096,896	(1) 居宅介護事業	22,253,831	
3. 自費派遣サービス(自主)	359,000	(2) 地域生活支援事業	7,067,230	
4. 居宅介護事業		(3) 自費派遣サービス(自主)	303,775	
- 居宅介護	9,103,287	(4) 介護保険事業	3,784,443	
- 重度訪問介護	11,479,842			
5. 処遇改善加算(居宅)		事業費合計	33,409,279	
- 居宅介護	3,011,908	2. 管理費		
- 重度訪問介護	2,897,619	(1). 人件費		
6. 地域生活支援事業	8,413,369	職員給与等	4,157,724	
7. 介護保険事業	3,962,539	担い手給与等	458,397	
8. 処遇改善加算(介護)	542,750	(2). 法定福利費	367,661	
9. 雑収入	472,255	(3). 退職金共済掛金	72,082	
		(4). 福利厚生費	94,242	
		(5). 交通費 通勤手当	189,455	
		担い手分	47,485	
		(6). 通信費	30,867	
		(7). 慶弔費	0	
		(8). 保険料	26,358	
		(9). 修繕費	490	
		(10). 水光熱費	43,267	
		(11). 印刷費	632	
		(12). 消耗品費	15,591	
		(13). 公租公課	17,395	
		(14). 広告費	24,750	
		(15). 諸会費	0	
		(16). 研修費	198,000	
		(17). 備品費	0	
		(18). 企画交流費	0	
		(19). 雑費	53,035	
		(20). 顧問料	0	
		(21). 会議費	51,000	
		(22). 事務所家賃	422,580	
		(23). リース料	25,724	
		管理費合計	6,296,735	
		雑損失	18,940	
		当期支出合計	39,724,954	
		当期収支差額	1,743,511	
		前期繰越収支差額	6,638,458	
当期収入合計	41,468,465	次期繰越収支差額	8,381,969	

貸借対照表

単位 円

資 産	金 額	負債・資本	金 額
<i>流動資産</i>		<i>流動負債</i>	
現金	34,877	預かり金 源泉所得税	▲ 123,944
銀行普通預金 みずほ銀行高井戸特別出張所	1,048,321	預かり金 雇用保険料	21,760
銀行普通預金 みずほ銀行浜田山支店	6,000,000	預かり金 社会保険料	496,188
郵便通常貯金 そよかぜ	365	預かり金 住民税	153,800
労働金庫	3,679,605	預かり金 宮坂	0
未収金	3,567,423	仮受金	51,000
立替金	0	未払金	0
事務所移転引当預金	0		
郵便振替	547,182		
		<i>流動負債合計</i>	598,804
		長期借入金	6,000,000
<i>流動資産合計</i>	14,877,773	<i>借入金合計</i>	6,000,000
<i>固定資産</i>		<i>剰余金</i>	
敷金	98,000	繰り越し剰余金	6,638,458
出資金	5,000	当期剰余金	1,743,511
		<i>剰余金合計</i>	8,381,969
<i>固定資産合計</i>	103,000		
<i>繰延資産</i>			
<i>繰延資産合計</i>	0		
合 計	14,980,773	合 計	14,980,773

2022年3月31日現在

財務諸表の注記

・重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

財産目録		単位 円	
科 目	金 額		
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	34,877		
普通預金 みずほ銀行高井戸特別出張所	1,048,321		
普通預金 みずほ銀行浜田山支店	6,000,000		
郵便通常貯金 そよかぜ	365		
労働金庫	3,679,605		
未収金	3,567,423		
立替金	0		
事務所移転引当預金	0		
郵便振替	547,182		
流動資産合計		14,877,773	
2. 固定資産			
敷金	98,000		
出資金	5,000		
固定資産合計		103,000	
3. 繰延資産			
繰延資産合計	0	0	
資産合計			14,980,773
II 負債の部			
1. 流動負債			
預かり金 源泉所得税	▲ 123,944		
預かり金 雇用保険料	21,760		
預かり金 社会保険料	496,188		
預かり金 住民税	153,800		
預かり金 宮坂	0		
仮受金	51,000		
未払金	0		
流動負債合計		598,804	
2. 固定負債			
長期借入金	6,000,000		
固定負債合計		6,000,000	
負債合計			6,598,804
正味財産の部			8,381,969

2022年3月31日現在

令和3年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 そよかぜ

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

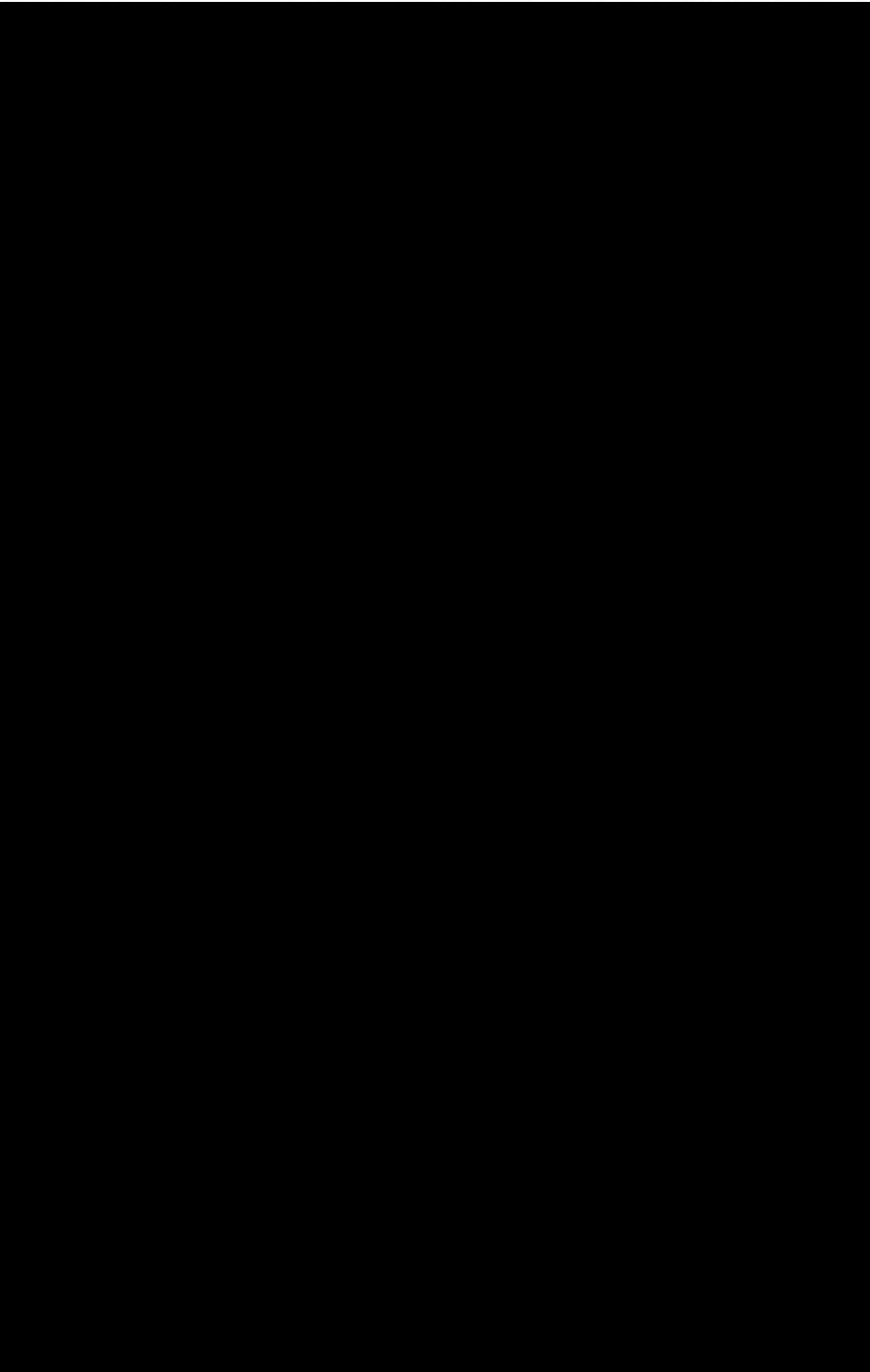
- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○ 理事・監事	マツオ ミノル	[REDACTED]	令和3年4月 1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		松尾 實			
2	○ 理事・監事	アリサワ タダシ	[REDACTED]	令和3年4月 1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		有澤 忠			
3	○ 理事・監事	イワサ ヒデユキ	[REDACTED]	令和3年4月 1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		岩佐 秀行			
4	○ 理事・監事	イワミ ヒロユキ	[REDACTED]	令和3年4月 1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		岩見 浩幸			
5	○ 理事・監事	コバヤシ ヒロミ	[REDACTED]	令和3年4月 1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小林 祐美			
6	理事・○ 監事	キハラ ススム	[REDACTED]	令和3年4月 1日 ～ 令和4年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		木原 勇			
7	理事・監事		[REDACTED]	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事		[REDACTED]	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事		[REDACTED]	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事		[REDACTED]	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 そよかぜ

	氏名	
1	松尾 實	
2	岩佐 秀行	
3	小林 祐美	
4	志村 紀久雄	
5	木原 勇	
6	岩見 浩幸	
7	遮那 美さき	
8	田中 崇	
9	有澤 忠	
10	宮坂 知孝	
11		
12		